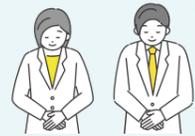
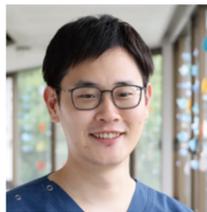


新入職ドクターのご紹介



よろしくお願ひします!

眼科



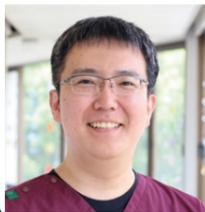
松岡 大貴
(まつおか たいき)

専門 眼科

略歴 平成29年 富山大学 医学部医学科 卒業

資格 日本眼科学会専門医

耳鼻咽喉科



耳鼻咽喉科部長
伏見 勝哉
(ふしみ かつや)

専門 耳鼻咽喉科

略歴 平成21年 兵庫医科大学医学部 卒業

資格 日本耳鼻咽喉科学会認定専門医・指導医
補聴器相談医
PreCC-OSCE 認定者



地域医療機関向け広報誌 ジェネラルリンク

GENERALINK

総合病院の総合(GENERAL)と、連携(LINK)を組み合わせた造語になります。私たち神戸百年記念病院は、「地域になくてはならない病院になる」という理念のもと、地域の医療を共に支えるために、相互連携していきたいと強い想いを込めて作成しました。

2024.09
12

特集

地域の声を聞き、共に歩む
～松岡医師を迎えた眼科のご紹介～



編集後記

今年の夏は、うだるような暑さ、体温を超えるような暑さと、ゲリラ豪雨と今後の夏はどうなってしまうのだろうと心配になります。診療の現場でも、COVID-19が熱中症か判定できない救急搬送、COVID-19陽性後、数日以降での衰弱、肺炎での搬送が増加し、まだまだ高齢者にとっては厄介な感染症です。より早期での抗ウイルス薬投与が重要と思われます。さて、話は変わりますが、当院の眼科、耳鼻咽喉科の医師のご紹介です。7月1日より、眼科は松岡大貴先生が、耳鼻咽喉科は伏見勝哉先生が赴任されました。早速院内でも新しい取り組みを実践されております。「地域になくてはならない病院」になるために、より一層精進してまいりますので、何卒よろしくお願いいたします。



副院長 地域医療総合支援センター長
総合診療科 部長

安田 考志 Takashi Yasuda



医療法人社団 顕鐘会
神戸百年記念病院

地域医療総合支援センター [月～金曜日]9:00-17:30 [土曜日]9:00-17:00 [日・祝日]休み
TEL.078-681-6250 FAX.078-686-1802
〒652-0855 神戸市兵庫区御崎町1-9-1 TEL.078-681-6111 (代表)



医療法人社団 顕鐘会
神戸百年記念病院



2024年7月より、眼科専門医の松岡大貴医師が新たに着任しました。これにより、眼科診療の質がさらに向上し、より充実した医療サービスの提供が可能となりました。本号では、松岡大貴医師のご紹介と、新たな診療体制について特集します。



白内障の日帰り手術

CATARACT SURGERY

2022年START

「日帰り手術」または「1泊2日の入院手術」を選択できるようになりました！

当科で最も多く行っている手術は白内障手術です。これまで、1泊もしくは2泊の入院手術で行っていましたが、患者さんのニーズに応え、2022年より日帰り手術を開始しました。ご高齢で入院に不安がある方や、家を空けることが難しい方も安心してご利用いただけます。

それに伴い、患者さんは「日帰り手術」または「1泊2日の入院手術」を選択できるようになりました。また、総合病院と

しての強みを活かし、通常の局所麻酔下での手術に加え、全身麻酔や鎮静下での手術も行っています。患者さんとの相談を通じて、適切な手術時期や内容を決定し、安全かつ快適な治療環境を提供しています。

手術は毎週水曜日と第2・第4金曜日に行っております。患者さんをお待たせすることなく、スムーズに手術を予定できるよう努めています。お気軽にお問い合わせください。

診療内容

一般眼科・眼瞼

屈折異常、ドライアイ、コンタクトレンズ、結膜弛緩、翼状片、霰粒腫、眼瞼皮膚弛緩、眼瞼下垂の診療および日帰り手術を行います。

斜視・弱視

視能訓練士が検査や訓練を行っています。難治例については、適切な医療機関へ紹介しています。

白内障

「日帰り手術」または「1泊2日の入院手術」のいずれかを選択できます。患者さんと十分に相談し、最適な治療方針を決定します。

緑内障

早期発見と点眼治療を基本とし、HFA、GP、OCT*を用いて緑内障を診断。定期的な視野検査と解析ソフトで評価を行います。

糖尿病網膜症

病期に応じて眼底写真、OCT、蛍光眼底造影検査を実施します。糖尿病網膜症の進行や黄斑浮腫に対しては、レーザー治療や抗VEGF薬の硝子体注射など、各科と連携しながら適切な治療を行います。

加齢黄斑変性

治療には主に抗VEGF薬の注射を使用します。必要に応じて光線力学療法(PDT)を専門医療機関に紹介します。手術が必要な場合は、兵庫医科大学病院と連携し、低侵襲な網膜硝子体手術を行います。

網膜疾患に対する治療と手術

黄斑疾患をはじめとする網膜疾患に対して、さまざまな治療や手術を提供しています。糖尿病網膜症、網膜静脈閉塞症、加齢黄斑変性症などに対しては、蛍光眼底造影検査やOCTアンギオグラフィーを用いた検査を行い、その後、抗VEGF薬の硝子体注射や網膜光凝固術を積極的に実施しています。抗VEGF薬の硝子体注射については、患者さんの通院負担を軽減するために、症例に応じてTreat&Extend法やPRN法を選択しています。

*ハンフリー 静的視野 (HFA)、ゴールドマン動的視野 (GP)、光干渉断層計 (OCT)



地域の先生方と患者さまの声に耳を傾け
わかりやすい医療を目指しています。

まつおか たいき
眼科 松岡 大貴

2024年7月1日より神戸百年記念病院に着任いたしました眼科の松岡と申します。私は子どもの頃、目の不自由な祖母と過ごす時間が長く、その大変さを身近で体験していました。医学生時代に見た眼科手術に感動し、最終的には自分の手先の器用さも活かせる眼科を選びました。

兵庫県出身の私は、医学部卒業後に関西へ戻り、初期研修を眼科で名高い大阪市立大学医学部附属病院で行いました。1年目から多くの症例に触れる機会に恵まれ、その後は神戸掖済会病院や公立八鹿病院で経験を積み、2023年に眼科専門医の資格を取得しました。これまで多くの症例を経験してきましたが、神戸百年記念病院でもたくさんの患者さまの診療に携わり、「松岡先生に診てもらって良かった」と感じていただけるよう努めてまいります。

経歴
 富山大学 医学部医学科 卒業
 平成29年 大阪市立大学医学部附属病院 初期臨床研修医
 研修医プログラム 社会医療法人 三栄会ツカザキ病院へ外向
 平成30年 大阪市立大学 医学部附属病院 初期臨床研修医
 平成31年 兵庫医科大学病院 眼科 後期臨床研修医
 令和2年 神戸掖済会病院 眼科 医員
 令和4年 公立八鹿病院 眼科 医長
 令和5年 兵庫医科大学病院 眼科 後期臨床研修プログラム修了

資格
 日本眼科学会専門医



私の診療ポリシーは、患者さまに「理解できる説明をすること」です。現在の病状や考えられる治療法をわかりやすく説明し、十分にご理解いただいた上で、患者さま自身が「受けたい」と思う治療法と一緒に考えていきます。医療は一方的なものではなく、患者さまと共に治療するという姿勢で、納得いただける医療を提供いたします。

当院では、地域医療機関さまとの連携を重視しています。眼科へご紹介いただいた患者さまには、術後のフィードバックを迅速に行い、他院への紹介患者さまには、治療後のフォローアップを確実に実施します。検査のみのご紹介もお気軽にお問い合わせください。今後も患者さま一人ひとりに最適な医療を提供するため、地域の先生方と協力して尽力いたします。ご指導・ご支援のほど、よろしく願い申し上げます。

診療実績

[スタッフ数] 常勤医1名、眼科スタッフ5名 [外来] 1診~2診制 [月間の外来患者数] 約600名

	2021年度	2022年度	2023年度
白内障手術	203 件	168 件	212 件
硝子体注射	58 件	58 件	70 件
硝子体手術	4 件	3 件	4 件
緑内障手術	0 件	0 件	0 件
その他手術 (霰粒腫、脂肪ヘルニアなど)	10 件	6 件	39 件



担当医表



最新情報はHP参照

	月	火	水	木	金	土
午前 8:00 ~ 11:45	松岡 大貴	松岡 大貴 予約制:担当医 コンタクト 第4週	松岡 大貴	松岡 大貴	松岡 大貴 予約制:担当医 コンタクト 第1週	担当医 第2・4週
午前 12:00 ~ 15:30	松岡 大貴	松岡 大貴	手術	松岡 大貴	松岡 大貴 第1・3・5週 手術 第2・4週	—